

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オレンジキッズ野並		
○保護者評価実施期間	2025年1月30日		～ 2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23人	(回答者数) 19人
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		～ 2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さんのことを理解し、本人や保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画が作成されている。	定期的な面談を行い、保護者の方々の思いやお子さんの様子の聞き取りを行っています。保育士、児童指導員などの有資格者が専門的な視点で療育を行い、丁寧に記録作成しています。	決められた時期にのみならず、必要に応じて面談を行い、保護者の方々とのコミュニケーションを充実させていきます。学校・家庭との連携をさらに密にし、信頼関係を築いていけるよう努めて参ります。
2	活動プログラムが固定化しないように留意している。	保護者の方々やお子さんの様子を見て、必要な課題を検討し柔軟に活動プログラムに取り入れていっています。指導員それぞれが各々の強みを活かし、お子さんの選択肢が広がるような支援を目指しています。	新しい情報に意識を向け、研修にも積極的に参加するなどして指導員の専門性を高められるような環境作りを心がけていきます。
3	通信やホームページを通して、定期的に活動内容の発信をしている。	事業所で送迎をしているため、保護者の方々なかなか実際の療育を見ていただく機会が少ない現状です。どのような活動を行っているか、毎月の通信やブログなどで写真付きで共有しております。	写真のみならず動画なども撮影し、面談の際などにより分かり易い形でお子さんの姿を見ていただけるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方々がお子さんの生活スペースを見る機会が少ないこと。	事業所で送迎を行っており、保護者の方々に実際に事業所に足を運んでいただく機会が少ないこと。	療育の様子を参観できる機会を検討したり、写真などで実際の環境が分かり易いように共有したりしていきます。
2	放課後等児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が少ないこと。	長期休暇には児童館などに出かけ、地域のお子様との交流を深められる環境作りをしていますが、その回数が少ないため皆さんに提供できていないということ。	夏祭りの開催時や、地域の児童館に出かけるイベントでの告知をしっかりと行い、ニーズに応えられるようにしていきます。
3	家族が参加できる研修会や情報提供の機会が少ないこと。	土日祝にお休みをいただいているため、研修会を開催したりする機会が少ないこと。	ニーズに合わせて研修会などの開催を検討していきます。